



2010 年度環境活動概要

第4次中長期取り組みプランの目標達成に向け、さまざまな活動を東海理化グループとして推進してきました。2010年度は特に環境関連法の改正への対応や、エネルギーのロス低減を重点に取り組みを進めました。

2010 年度の実施状況

主な活動	中長期環境取り組み事項(2005~2010年度)	2010年度の活動と目標
1 環境マネジメントの充実 全社環境マネジメントの充実と拡大(開発~納入)	<ul style="list-style-type: none"> ● オール東海理化連結EMS:グループ会社・仕入先を含めた環境活動の拡大 ● 各部署本来業務における環境活動の充実(環境パフォーマンスの管理と向上) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 社内教育の充実によるマネジメントシステムの強化
2 環境問題未然防止活動の展開 公害防止の徹底と未然防止対策	<ul style="list-style-type: none"> ● 法規制順守状況の定期評価の継続実施 ● 社会動向、法規制情報収集と確実な対応展開 	<ul style="list-style-type: none"> ● 法違反:ゼロ ● 環境苦情対応:ゼロ
3 地球温暖化防止 地球温暖化ガス排出量の低減	<ul style="list-style-type: none"> ● CO₂発生量の低減 ● SF₆ガスの低減 	<ul style="list-style-type: none"> ● CO₂排出量:10年度末90年度比10%減(61,762t-CO₂以下) ● 温室効果ガス(5ガス)排出量:10年度末00年度比85%減(12,176t-CO₂以下※注1)
4 環境負荷物質の管理・低減 環境負荷物質の自主的な低減	<ul style="list-style-type: none"> ● PRTR対象物質排出量の自主的な低減 	<ul style="list-style-type: none"> ● PRTR対象物質排出量:10年度末00年度比57%減(12t以下)
5 廃棄物低減・省資源 ゼロエミッションをめざした廃棄物低減、省資源活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● ゼロエミッション活動の継続・強化 ● 中間処理廃棄物低減 	<ul style="list-style-type: none"> ● 直接埋立廃棄物量:10年度末95年度比99.5%減(1t※注1) ● 中間処理廃棄物量:10年度末90年度比75%減(315t※注1) ● 不要品総排出量:10年度末03年度比+6%以下(13,694t以下)(売上高当たり2%減)
6 製品の取り組み 客先と連携し、環境負荷の少ない製品開発を進める	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品に含有する規制化学物質低減(ELV指令、客先要求対応) ● 製品に含有する化学物質管理のしくみ構築 ● リサイクル可能設計の推進 ● 軽量化設計の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 銅合金の鉛レス品の選定と評価:~10年8月※注2 ● 欧州向新規認証車用品の鉛フリー化 ● REACH規制への確実な対応
7 物流の合理化 物流によるCO ₂ 発生量低減・省資源化推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 輸送工程CO₂排出量低減 ● 梱包・包装資材使用量低減 	<ul style="list-style-type: none"> ● 輸送工程中のCO₂排出量:10年度末07年度比3%減(総量:5,727t-CO₂(原単位:1.78t-CO₂/億円(売上高))) ● 梱包・包装資材使用量:10年度末07年度比6%減(1,694t以下)
8 グループ会社への展開 オール東海理化としての連結環境取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ会社全体での環境マネジメントシステム構築 ● グローバル監査の展開 	<ul style="list-style-type: none"> ● 全海外グループ会社においてISO14001認証取得 ● 海外グループ会社へのグローバル環境診断の実施
9 仕入先との連携 仕入先との環境連携とグリーン調達	<ul style="list-style-type: none"> ● 協会の各仕入先との連携による環境改善活動の展開 ● グリーン調達基準の明確化と全仕入先への展開 	<ul style="list-style-type: none"> ● 協会への情報提供と環境活動支援
10 広報・啓発・社会貢献活動 環境に関する情報の開示と地域との連携活動推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域環境活動への積極的な参加 ● 環境報告書による継続した環境情報の公示 	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境・社会報告書の発行 ● 環境月間行事による啓発

※注1:中長期目標を達成したため、チャレンジ目標を設定しています。※注2:法改正の動向を踏まえ、対象材料をスチールから銅合金に変更しました。

物質フロー

原材料の調達（インプット）からエネルギーや水の使用量、生産・物流に伴う廃棄・排出物（アウトプット）、そして製品のリサイクルに至るまで、事業活動を通じて与える環境負荷について、できる限り正確な量を把握するように努めています。

環境影響が大きい負荷については、低減目標を設定し活動を行っています。

2010年度の実施状況

● ISO14001サーベイランス審査
不適合：0件、観察事項：6件

● 法違反：ゼロ
● 異常苦情：ゼロ

● CO₂排出量：62,470t-CO₂
● 温室効果ガス(5ガス)排出量：12,113t-CO₂

● PRTR対象物質排出量：9.89t

● 埋立廃棄物発生量：0.82t
● 中間処理廃棄物発生量：258.1t
● 不要品総排出量：12,318t

● 鉛フリーはんだ切替推進
● 関連会社への情報発信
● 各国ELV規制・物質調査の実施

● 輸送工程のCO₂排出量：総量：3,825t-CO₂
原単位：1.67t-CO₂/億円
● 梱包・包装資材使用量：総量：1,394t

● 国内グループ会社環境連絡会(6回/年)
● グローバル監査の実施(アジア地区7拠点)
● 生産系海外グループ会社
ISO14001取得完了15/16

● 協会会・幹事会での情報提供

● 環境社会報告書発行
● 環境社会報告書ダイジェスト版発行
● 環境月間行事による啓発(エコ川柳)
● 生物多様性ニュースの発行

Input



原材料

樹脂材料	7,446t
ウレタン	521t
亜鉛	2,116t
アルミニウム	372t
マグネシウム	2,281t
鉄	22,350t
ニッケル	23t
はんだ材	27t
ガラス	15t
銀	1t



エネルギー

電力	58,876MWh
重油	72kℓ
石油ガス	146t
都市ガス	10,270千㎡
コージェネ発電	24,974MWh



その他

化学物質(法規制)	227t
紙	1,554万枚
梱包・包装資材	1,394t



水資源

市水	236千㎡
工業用水	92千㎡
地下水	162千㎡

東海理化



製品

プリクラッシュ機能
シートベルト



レバーコンビネーションスイッチ



リモートキー&
レーザーパー



フルホイール
キャップ

ステアリング
ホイール ※

※ステアリング事業は豊田合成㈱と協業しています。

Output



廃棄物

直接埋立廃棄物	0.82t
中間処理廃棄物	258.1t



排水

下水	221千㎡
排水	350千㎡



大気排出

CO ₂	62,470t-CO ₂
-----------------	-------------------------



大気排出 (物流)

CO ₂	3,825 t-CO ₂
-----------------	-------------------------

Recycle



リサイクル

リサイクル	12,059t
-------	---------